

区では平和祈念事業を展開し、命の大切さと平和の尊さを訴え、平和意識醸成に努める。

②未来への責任を果たすべく、区民が安心安全で心豊かに暮らせるまちを築くとともに次の世代に確実に引き継いでいけるよう取り組む決意である。

※以上のほか、災害対策、区長としての10年を振り返って、生活保護費不正受給、教育課題について質問があった



成島 ゆかり

(公明 党)

介護施策の充実を求めて

【質問】育児と介護を同時に「ダブルケア」は深刻な問題。他自治体では、介護施設の入所判定時に家族の育児や就労を加点したり、認知症高齢者の日常生活自立度や緊急性を判定基準に加えて

いる。基準の見直しを。

【区長】現在はダブルケアなどは評価項目とされていない。他団体の基準などを研究し、検討する。

【食品ロス】「ゼロをめざして」

【質問】①まだ食べられるのに捨てられている「食品ロ



松岡 しげゆき

(公明 党)

防災・減災対策を問う

【質問】①学校施設の非構造部材の落下防止対策と指定避難所となる学校体育館トイレの洋式化の進捗状況は。②密集市街地において地震プレーカーなどの普及が求められており、横浜市や足立区などでは設置推進補助金制度を開始している。区の対応は。

【区長】②医療機器など必要な電源まで遮断してしまう機種もあり、導入には利用者の理解が必要。28年度から簡易タイプをあっせん用品に追加し、必要な情報提供も行う。

【教育長】①現在30校で非構造部材対策工事が完了。残り40校は28年度中に完了見込み。体育館トイレの洋式化改修は実施計画に位置付け、28年度

17校、29年度13校を改修予定。障がい者支援策を問う

【質問】①障がい児の学童保育ともいわれる放課後等デイサービス事業は、学期期を過ぎると利用できず、就業している保護者には大きな負担の支援策は。②区の身体障がい者施設待機者数は、27年6月現在、療養介護待機者18名を含め26名だが、施設整備のめどは立っておらず、障がい者福祉計画にも明確な位置付けがない。区長の見解は。

【区長】①生活介護施設などの利用時間外については、居宅介護または移動支援事業等に基づくヘルパー派遣サービスが利用可能。今後、受入れ施設のあり方なども含め、検討を進める。②国は障がい

「ス」が注目されている。世田谷区では、家庭にある食品を寄付する「フードドライブ」を実施している。本区のイベント時にも実施を。②賞味期限前の食品を生活困窮者などに無償提供する「フードバンク」へ、未利用備蓄食品を寄付するなどの有効活用を。



せたがや環境フェスタのフードドライブの様子 ©世田谷区

【区長】①イベント時にフ

ードロスに関する啓発とともに、フードドライブが開催できないか検討する。②受入れ体制が整う民間団体があれば、積極的に検討したい。

女性が安心してできる避難所の環境整備を

【質問】避難所運営マニュアルに、女性の視点や女性のニーズへの配慮について具体的に記載を。

【区長】現在も一定の記載はあるが、熊本地震の教訓などを踏まえ、配慮事項について検討し、充実を図っていく。

子育てアプリの導入を

【質問】時間や場所にとらわれず、スマートフォンで子育て支援情報を取得できるように、子育てアプリの導入を。



はぎわら 洋一

(公明 党)

福祉避難所について問う

【質問】①災害時、一般避難所での生活が困難な高齢者や難病患者、妊産婦などの受け入れ体制および施設は。②熊本地震では、北九州市が福祉避難所に20人を受け入れたと聞く。隣接区市への福祉避難

者も地域で暮らし、施設入所者を減らす方針であり、療養介護が必要な障がい者は、より困難な状況と認識。都と調整を図りつつ、グループホームなどの整備の中で療養介護のあり方についても検討する。

※以上のほか、新公会計制度の導入、子育て支援策、介護保険施設の政治活動について質問があった

【質問】①待機児童解消のためには、認可保育園を新増設し、1千300人分の定員を拡大することに加え、小規模保育施設を24か所以上増設することが必要と考えるが区長の見解は。②私立保育園の人員費が大幅に下がる中、運営や



いわい 桐子

(共産 党)

保育園待機児童対策を問う

【質問】①待機児童解消のためには、認可保育園を新増設し、1千300人分の定員を拡大することに加え、小規模保育施設を24か所以上増設することが必要と考えるが区長の見解は。②私立保育園の人員費が大幅に下がる中、運営や

【区長】①中学校のクラブ活動費の自己負担額の高さから、入部を諦める児童がいる。クラブ活動に掛かる経費の実態調査の実施を。②高校・大学進学費用の負担軽減のため、返済不用の給付型奨学金制度の導入を国に強く求め、区独自の学費軽減策の検討を。

【区長】②給付型奨学金の創設は、全国市長会を通じて



区立保育園の様子

人員確保も厳しい状況にある。区立保育園と比較した人員費の差額を補助し、公私間格差是正の必要性があると考え、区長の認識は。

教育費用の負担軽減で学びの保障を

【質問】①中学校のクラブ活動費の自己負担額の高さから、入部を諦める児童がいる。クラブ活動に掛かる経費の実態調査の実施を。②高校・大学進学費用の負担軽減のため、返済不用の給付型奨学金制度の導入を国に強く求め、区独自の学費軽減策の検討を。

【区長】②給付型奨学金の創設は、全国市長会を通じて



かなざき 文子

(共産 党)

豊かな文化行政について問う

【質問】芸術文化活動の拠点となる文化施設のあり方についての検討は、行政職員のみで行うには限界があり、専門家の活躍が不可欠である。施設利用者・区内の演奏家・舞台ホールなどの専門家も含めて、文化施設の今後のあり方を検討する組織づくりを。

【区長】施設の改修時期にあわせて区民の利用に即した施設整備のあり方を検討する。

【質問】①震災時に燃えな

国に要望している。今後も機会を捉えて要望する。区独自の学費軽減策は、公平性の観点や区の財政状況などを踏まえて、慎重に検討を行う。

【教育長】①誰もが希望する部活動に参加できるように、今後、部費などの調査を行うことを検討する。

平和について問う

【質問】在日米軍や軍人・軍属の犯罪を防止するうえで、日米地位協定の改定が必要であると考えるが区長の認識は。

【区長】日米地位協定の問題は、国家の防衛施策にかかわる極めて重要な事項。地域住民の意見も踏まえ、国民的議論が尽くされ、円満な解決が図られることに期待する。

【区長】①現在のところ補助金制度の導入は考えていないが、28年度より、区のあるせん対象用品として簡易タイプの感震ブレイカーを追加した。②地元の理解と協力を得ながらまちづくりを進めていく。③板橋口側のバリアフリー化の早期実現に向けて、JR東日本と積極的に協議する。④これまでも国へ教室型説明会の実施を強く求めてきたが、実現には至っていない。

石神井川沿いに発生する虫の対策について問う

【質問】①石神井川沿いに大量に発生する虫に対して、区の取組みの経緯と今後の対策は。②雨天時に発生する悪臭についての対策を。

【区長】①電撃殺虫器や捕

(8面)に続く